

科目名	建築・インテリア設計実習 1						年度	2026	
英語科目名	Architectural & Interior design Practice 1						学期	前期	
学科・学年	建築学科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	天野 奈緒	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】									
<ul style="list-style-type: none"> ・プランニングの仕方を理解し、展開図やパースを書くことができる ・カラーや素材を厳選し、コンセプトに沿った考えで計画することができる ・家具や照明、調度品を厳選し、コンセプトに沿った考えで計画することができる ・プレゼンテーションを通して、インテリアコーディネートを理解できる 									
【科目の概要】									
プランニングの基礎である家具などのレイアウトを学び、インテリアデザインに欠かすことの出来ないカラーコーディネート、マテリアルコーディネートの基礎を学ぶ。									
【到達目標】									
A. プランニングの基礎を理解し計画できる B. カラーコーディネート、マテリアルコーディネートの考え方を理解している C. 家具や照明などのコーディネートの考え方を理解できる D. 提案内容に合わせたプレゼンテーションで表現できる									
【授業の注意点】									
評価はルーブリックにもとづいて行い、指導教員等により講評会において評価を行う。 学生による自己評価及び相互評価も実施し、SNSツールでの情報共有の頻度も評価に勘案する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	寸法などを理解し快適な計画ができる		寸法などを理解し基本的な計画ができる		寸法などを理解し計画することができない				
到達目標 B	カラー・マテリアルを理解し的確なコーディネートすることができる		カラー・マテリアルを理解してはいるが、一部間違いがある		カラー・マテリアルを理解しておらずコーディネートすることができない				
到達目標 C	家具や照明などを理解し的確なコーディネートすることができる		家具や照明などを理解してはいるが、一部間違いがある		家具や照明などを理解しておらずコーディネートすることができない				
到達目標 D	的確にプレゼンテーションを表現ができる		一部ミスはあるが、プレゼンテーションを表現できる		提案に沿った計画でプレゼンテーションを表現できない				
到達目標 E									
【教科書】									
なし									
【参考資料】									
配布資料									
【成績の評価方法・評価基準】									
成果品等で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築・インテリア設計実習 1			年度	2026
英語表記		Architectural & Interior design Practice 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	課題発表・概要説明	題の趣旨・内容を理解	1 課題概要	課題の趣旨や目的を理解している	2	
			2 授業方法	他科目との関連や授業実施方法を理解している		
			3 スケジュール	授業の進み具合やスケジュールを理解している		
2	プランニングの製作	基本プランニングの理解	1 プランの完成	基本的なプランニングを理解している	2	
3	プランニングの製作	基本プランニングの理解	1 プランの完成	基本的なプランニングを理解している	2	
4	カラススキームの製作	カラー・素材の選択を理解	1 カラススキームの完成	カラー・素材の選択の仕方を理解している	2	
5	カラススキームの製作	カラー・素材の選択を理解	1 カラススキームの完成	カラー・素材の選択の仕方を理解している	2	
6	家具の選定	家具の選定を理解	1 家具の選定	家具の選定の仕方を理解している	2	
7	照明の計画	照明の計画を理解	1 照明計画の作成	照明の計画の仕方を理解している	2	
8	照明器具の選定	照明器具の選定を理解	1 照明器具の選定	照明器具の選定の仕方を理解している	2	
9	展開図の作成	展開図の書き方の理解	1 展開図の作成	展開図の書き方を理解している	2	
10	展開図の作成	展開図の書き方の理解	1 展開図の完成	展開図の書き方を理解している	2	
11	パースの作成	パースの書き方を理解	1 パースの作成	パースの書き方を理解している	2	
12	パースの作成	パースの書き方を理解	1 パースの完成	パースの書き方を理解している	2	
13	プレゼンテーションボードの作成	プレゼンテーションボードの作成の仕方を理解	1 プレゼンテーションボードの作成	家具のスケールなど模型の制作を理解している	2	
14	プレゼンテーションボードの作成	プレゼンテーションボードの作成の仕方を理解	1 プレゼンテーションボードの作成	家具のスケールなど模型の制作を理解している	2	
15	第二課題 最終提出・講評会	計画案を完成させ、プレゼンシートを提出することができる	1 提出物の完成	求められている提出物を過不足なく提出している	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等